

景観チェックシート（板橋崖線軸地区）

行為の場所（住居表示）	板橋区	
地区計画の名称 レ印又は■としてください。	<input type="checkbox"/> なし ・ <input type="checkbox"/> 四葉二丁目・徳丸八丁目地区地区計画	担当者 チェック欄
	※ 駐車・駐輪施設や建築設備などが直接見える場合、塀・目隠し・垣・緑化などが必要ですが、地区計画区域内の場合には、別途、垣・柵に関する制限があります。	
土砂災害特別警戒区域	<input type="checkbox"/> なし ・ <input type="checkbox"/> 土砂災害特別警戒区域 ・ <input type="checkbox"/> 土砂災害警戒区域	
土砂災害警戒区域 レ印又は■としてください。	※ 擁壁や防護壁を設置する場合は、長大で単調な壁面となることを避けること、敷地内や接道部はできる限り緑化を図り、周辺の緑と連続させることなどが必要です。	

- ◎ 該当する□を、レ印又は■としてください。
 ◎ 近隣の景観要素は、当該敷地境界から100m以内を目安に確認してください。（※1はその範囲内）
 ◎ A～Fまでの該当するチェックシートを作成してください。

行為の種別	計画物件の用途等	近隣の景観要素 (当該敷地境界から100m以内を目安にチェック) (※1はその範囲内)
<input type="checkbox"/> A 建築物・工作物 高さ12m未満の部分	<input type="checkbox"/> 商業施設、事務所 <input type="checkbox"/> 住宅等 () <input type="checkbox"/> 工場・倉庫	<input type="checkbox"/> 坂道 <input type="checkbox"/> 幹線道路 ※1 幹線道路に接する敷地 <input type="checkbox"/> 住宅地 <input type="checkbox"/> 公園・緑地 <input type="checkbox"/> 農地 <input type="checkbox"/> 歴史的な遺構や残すべき自然
<input type="checkbox"/> B 建築物・工作物 高さ12m以上の部分		
<input type="checkbox"/> C 開発行為	<input type="checkbox"/> 擁壁	
<input type="checkbox"/> D 土地の造成	<input type="checkbox"/> 墓地 <input type="checkbox"/> 資材置場 <input type="checkbox"/> 駐車場	
<input type="checkbox"/> E 木竹の伐採		
<input type="checkbox"/> F 物件の堆積	<input type="checkbox"/> 土石の堆積 <input type="checkbox"/> 廃棄物の堆積 <input type="checkbox"/> 再生資源の堆積 <input type="checkbox"/> その他の堆積	

当該地が該当する板橋崖線軸地区の景観形成の方針と景観形成の基本方針

(板橋区景観計画第5章の板橋崖線軸地区の景観形成の方針を**全て転載**してください。)
 (近隣の景観要素より、板橋区景観計画第3章の**該当する景観形成の基本方針**を**転載**してください。)

景観計画を踏まえた設計のコンセプト

板橋区景観計画（第5章）の板橋崖線軸地区の景観形成の方針 ⇒ 前ページに転載してください。

■ 崖線の眺望、崖線からの見晴らしを守り、生かした景観の形成

- ・ 崖線の眺望を守るため、建築物や屋外広告物などの高さや緑と調和した色彩に配慮した景観づくりを進める
- ・ 坂道・高低差といった地形を守り、過去から受け継がれた眺望・見晴らしを保全する

■ 四季の彩りを生かし、崖線の緑と調和・連続した景観の形成

- ・ 家の周りなど、身近なところから緑を育て、崖線の緑と一体となった緑の回廊を形成する

■ 水と緑のうるおいのある景観の形成

- ・ 貴重な湧水と崖線の緑のうるおいのある景観を守り、生かした景観づくりを進める

■ 歴史・文化的資源を生かした、風情のある景観の形成

- ・ 赤塚城址や松月院などの歴史・文化的資源周辺では、これらの景観資源の保全と歴史・文化的資源との調和に配慮した景観づくりを進める

板橋区景観計画（第3章）の景観形成の基本方針 ⇒ 該当部分を前ページに転載してください。

崖線1 地形、歴史・文化を生かした景観の保全

- ・ 崖線の樹林地や坂道などの市街地を横断する変化に富んだ地形とともに、緑の眺望を保全します。
- ・ 崖線内やその周辺における建築物の建築・改修などの際には、配置や規模、形態、色彩などに配慮します。

崖線2（湧水） 崖線の緑と一体的な湧水の景観の保全

- ・ 湧水のもととなる雨水を大地に帰すことにより、崖線の緑と一体となった湧水のある景観を保全します。

道1（幹線道路） 幹線道路沿道の魅力ある街並み景観の形成

- ・ 沿道のまちづくりと連携して、うるおいと統一性のある魅力的な沿道空間を形成します。
- ・ 統一感のあるスカイラインを誘導し、調和の取れた街並み景観を形成します。

道2（坂道） 地形（坂道）を生かした景観の保全

- ・ 坂から見下ろす市街地景観など、起伏のある地形と坂道を生かした眺望や変化のある風景を保全します。
- ・ 崖線を始めとし、坂道周辺に広がる緑とまちが調和した景観を保全します。

住宅地1（戸建て住宅街） 良好な戸建て住宅地の景観の形成

- ・ 個々の建築物が周囲の街並みと調和するように、配置や色彩、意匠、形態などに配慮します。
- ・ 敷地内の道路に面する部分を緑化し、うるおいのある街並み景観を形成します。

住宅地2（集合住宅街） 周囲と調和した集合住宅の景観の形成

- ・ 新たな開発や建築物の建築・改修などを行う際には、周囲からの景観を損なわないように、配置や高さ、色彩、意匠、形態などに配慮します。
- ・ 敷地内の道路に面する部分をはじめとした集合住宅地内の緑化により、大規模な建築物による景観阻害や圧迫感などの軽減に配慮します。

公園・緑地 まとまった緑の景観の保全・活用

- ・ 公園周辺の建築物は、公園内外からの眺望が保全されるように、配置や色彩、意匠、形態などに配慮します。
- ・ まとまった緑である公園・緑地を景観資源として保全・活用します。

農地 身近な農の景観の保全

- ・ 農作業の風景や四季の移り変わりなど、土と緑を身近に感じられるように、農の風景を保全します。

工場 地域と共存した工場のある景観の形成

- ・ 工場、屋外広告物、ランドマークとなる工作物などのデザインや色彩などは、周辺地域の景観に配慮します。
- ・ 敷地内の道路に面する部分をはじめとした工場敷地内の緑化を推進します。
- ・ 工場に対する区民の理解を促進し、景観資源としての意識を醸成します。

A 建築物・工作物（板橋崖線軸地区）
（建築物・工作物の高さ12m未満の部分に共通の景観形成基準）

（1/5）

項目	配慮項目（景観形成基準）	チェック欄	
配置	○オープンスペースの確保など 道路、公園などの公共空間に隣接する建築物は、公共空間側へオープンスペースを設けるなど、公共空間と一体となった街並みの形成を意識した配置とする。	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	
	○壁面の位置の配慮 壁面の位置の連続性や適切な隣棟間隔の確保など、周辺の街並みに配慮した配置とする。	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	
	○坂道周辺の場合（配置の、坂道からの眺めへの配慮） 景観重要公共施設に位置づけられている坂道、もしくは区民に親しまれている坂道周辺では、坂道からの眺めに配慮して、建築物の配置を工夫する。	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/> 該当なし	
	○公園・緑地・農地周辺の場合（内外からの眺望、緑の連続性） 公園・緑地、農地周辺では、公園・緑地、農地内外からの眺望や敷地内・敷地周辺の緑の連続性が保全されるよう建築物の配置や緑の配置に配慮する。	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/> 該当なし	
	○敷地内に、歴史的な遺構や残すべき自然がある場合（保全と見え方の配慮） 敷地内に、歴史的な遺構や残すべき自然、崖線及び崖線に連続する緑がある場合は、これらを極力保全するとともに、これらを生かした建築物の配置とする。	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/> 該当なし	
	（配置の具体的な配慮事項）	※（協議事項）	
（配置の配慮できない理由）	※（協議事項）		
高さ・規模	○高さ・規模の、公共空間からの眺めへの配慮 道路、公園などの公共空間からの見え方に配慮し、周辺の建築物の高さ・規模との調和を図る。	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	
	（高さ・規模の具体的な配慮事項）	※（協議事項）	
	（高さ・規模の配慮できない理由）	※（協議事項）	

注 ※欄は、記入しないこと。

(2/5)

項目	配慮項目（景観形成基準）	チェック欄	
形態 ・ 意匠	○形態・意匠の、周辺の建築物等への調和 形態・意匠は、建築物全体のバランスだけでなく、周辺建築物等との調和を図る。	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	
	○坂道周辺の場合（形態・意匠の、坂道からの眺めへの配慮） 景観重要公共施設に位置づけられている坂道、もしくは区民に親しまれている坂道周辺では、坂道からの眺めに配慮した形態・意匠とする。	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/> 該当なし	
	○幹線道路沿道の場合（幹線道路からの見え方） 幹線道路沿道の建築物は、幹線道路からの見え方に配慮した形態・意匠とする。	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/> 該当なし	
	○公園・緑地・農地に隣接する場合（緑との調和） 公園・緑地や農地に隣接する建築物は、これら周辺の緑との調和に配慮した形態・意匠とする。	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/> 該当なし	
	○歴史的な遺構や残すべき自然周辺の場合 周辺に、歴史的な遺構や残すべき自然がある場合は、これらの地域資源と調和した形態・意匠とする。	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/> 該当なし	
	（形態・意匠の具体的な配慮事項）	※（協議事項）	
	（形態・意匠の配慮できない理由）	※（協議事項）	

注 ※欄は、記入しないこと。

(3/5)

項目	配慮項目（景観形成基準）	チェック欄																																																			
色彩	<p>○色彩の、周辺の建築物等の調和（樹木に馴染む色彩） 豊かな緑を生かした景観の形成を図るため、外壁基本色は樹木の緑に馴染む色彩とし、強調色は落ち着きを感じられる色彩とすることとし、下表の色彩基準に適合するものとする。</p>	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ																																																			
	<p>○外壁色の記入 基本色の色彩基準に適合しない場合、強調色に記入する。 《高さ 12m 未満の部分に対する色彩基準》（マンセル値を記入してください）</p>																																																				
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="3" style="text-align: center;">外壁基本色</th> <th colspan="3" style="text-align: center;">強調色^{※1} (外壁各面(見付)の1/5以下とする)</th> </tr> <tr> <th style="width: 15%;">色相</th> <th style="width: 15%;">明度</th> <th style="width: 10%;">彩度</th> <th style="width: 15%;">色相</th> <th style="width: 15%;">明度</th> <th style="width: 10%;">彩度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center;">0.0R~10.0R</td> <td style="text-align: center;">4 以上 6 未満</td> <td style="text-align: center;">4 以下</td> <td rowspan="2" style="text-align: center;">0.0R~10.0R</td> <td style="text-align: center;">4 以上 6 未満</td> <td style="text-align: center;">4 以下</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">6 以上 7 未満</td> <td style="text-align: center;">3 以下</td> <td style="text-align: center;">4 未満及び6 以上</td> <td style="text-align: center;">3 以下</td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center;">0.0YR~10.0YR 0.0Y~5.0Y</td> <td rowspan="2" style="text-align: center;">4 以上 7 未満</td> <td rowspan="2" style="text-align: center;">5 以下</td> <td rowspan="2" style="text-align: center;">0.0YR~10.0YR 0.0Y~5.0Y</td> <td style="text-align: center;">4 以上 7 未満</td> <td style="text-align: center;">5 以下</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">4 未満及び7 以上</td> <td style="text-align: center;">3 以下</td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center;">5.0Y~10.0Y 0.0GY~10.0GY 0.0 G~5.0G</td> <td rowspan="2" style="text-align: center;">4 以上 7 未満</td> <td rowspan="2" style="text-align: center;">1 以下</td> <td rowspan="2" style="text-align: center;">5.0Y~10.0Y 0.0GY~10.0GY 0.0 G~5.0G</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">—</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">1 以下</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">その他</td> <td style="text-align: center;">4 以上 6 未満</td> <td style="text-align: center;">1 以下</td> <td style="text-align: center;">その他</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">—</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td style="text-align: center;">1 以下</td> <td colspan="2"></td> <td style="text-align: center;">1 以下</td> </tr> </tbody> </table>			外壁基本色			強調色 ^{※1} (外壁各面(見付)の1/5以下とする)			色相	明度	彩度	色相	明度	彩度	0.0R~10.0R	4 以上 6 未満	4 以下	0.0R~10.0R	4 以上 6 未満	4 以下	6 以上 7 未満	3 以下	4 未満及び6 以上	3 以下	0.0YR~10.0YR 0.0Y~5.0Y	4 以上 7 未満	5 以下	0.0YR~10.0YR 0.0Y~5.0Y	4 以上 7 未満	5 以下	4 未満及び7 以上	3 以下	5.0Y~10.0Y 0.0GY~10.0GY 0.0 G~5.0G	4 以上 7 未満	1 以下	5.0Y~10.0Y 0.0GY~10.0GY 0.0 G~5.0G	—		1 以下		その他	4 以上 6 未満	1 以下	その他	—				1 以下			1 以下
	外壁基本色			強調色 ^{※1} (外壁各面(見付)の1/5以下とする)																																																	
	色相	明度	彩度	色相	明度	彩度																																															
	0.0R~10.0R	4 以上 6 未満	4 以下	0.0R~10.0R	4 以上 6 未満	4 以下																																															
		6 以上 7 未満	3 以下		4 未満及び6 以上	3 以下																																															
	0.0YR~10.0YR 0.0Y~5.0Y	4 以上 7 未満	5 以下	0.0YR~10.0YR 0.0Y~5.0Y	4 以上 7 未満	5 以下																																															
					4 未満及び7 以上	3 以下																																															
	5.0Y~10.0Y 0.0GY~10.0GY 0.0 G~5.0G	4 以上 7 未満	1 以下	5.0Y~10.0Y 0.0GY~10.0GY 0.0 G~5.0G	—																																																
1 以下																																																					
その他	4 以上 6 未満	1 以下	その他	—																																																	
		1 以下			1 以下																																																
<p style="text-align: right;">(日本工業規格 Z8721 に定めるマンセル表色系による)</p> <p>※1 強調色：外壁各面の1/5以下で使用可能とする ※2 自然素材（木材や石材、土など）については、別途協議を行うものとする</p>																																																					
<p>○屋根を設ける場合の、色彩の配慮（明度・彩度を抑える） 屋根を設ける場合は、周辺の景観から突出しないように明度や彩度を抑えた色彩を用いることとする。</p>		<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/> 該当なし																																																			
<p>屋根の色彩</p>		<p>色彩</p>																																																			
<p>上裏の色彩（マンセル表記）</p>		<p>色彩</p>																																																			
<p>ピロティ内壁の色彩（マンセル表記）</p>		<p>色彩</p>																																																			
<p>（色彩の具体的な配慮事項）</p>		<p>※（協議事項）</p>																																																			
<p>（色彩の配慮できない理由）</p>		<p>※（協議事項）</p>																																																			

注 ※欄は、記入しないこと。

(4/5)

項目	配慮項目（景観形成基準）	チェック欄
公開空地 (オープン スペース) ・ 外構 ・ 緑化	○外構計画デザインの工夫 (外構（門、フェンス、外構床仕上等）の色調、素材) 外構計画は、敷地内のデザインのみを捉えるのではなく、隣接する敷地や道路など、周辺の街並みと調和を図った色調や素材とする。	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ 塀色彩： ゲート色彩： フェンス・ブロック色彩： 防護柵色彩： インターロッキング色彩： カラーアスファルト色彩： タイル色彩：
	(接道部に塀・垣・柵等がある場合（圧迫感の軽減）) 敷地接道部分に塀や垣・柵を設ける場合は、道路境界線からこれらを後退させ、また地盤面からの高さを低くし敷地内外からの見通しを確保するなど、通りへの圧迫感を軽減するよう努める。	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/> 該当なし
	○緑化 (接道部の緑化) 敷地内の道路に面する部分の緑化を図り、うるおいある街並みの形成に努める。	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
	(樹種の選定、植栽地盤への配慮) 緑化に当たっては、樹種の選定に配慮し、周辺の景観との調和を図るとともに、植物の良好な生育が可能となるよう、植栽地盤を工夫する。	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
	(敷地内に崖線及び崖線に連続する緑がある場合（保全）) 敷地内に、崖線及び崖線に連続する緑がある場合は、これらの緑を極力保全するとともに、これらの緑との連続性に配慮した緑化に努める。	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/> 該当なし
	(幹線道路沿道の場合の、後背地への圧迫感の軽減) 幹線道路沿道では、後背地の住宅地に配慮した緑化を図るなど、後背地に与える圧迫感の軽減を図る。	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/> 該当なし
	(歴史・文化的資源の周辺での緑化) 松月院や乗蓮寺などの歴史・文化的資源の周辺では、景観資源と調和した景観となるよう、歴史・文化的資源周辺の緑との調和・連続性を意識した緑化を行う。	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/> 該当なし
	(公開空地・外構・緑化の具体的な配慮事項)	※（協議事項）
(公開空地・外構・緑化の配慮できない理由)	※（協議事項）	

注 ※欄は、記入しないこと。

(5/5)

項目	配慮項目（景観形成基準）	チェック欄	
駐車場 駐輪場 自動販売機 ゴミ置場 設備 照明 などの 付属物	○駐車場、駐輪場、自動販売機、ごみ置場など （公共空間からの見えにくい配置） 駐車場や駐輪場などの建築物に付属する施設や設置物等については、公共空間からの見え方に配慮した配置とする。	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/> 設置なし	
	（公共空間から見える場合の配慮） 建築物に付属する駐車場（立体駐車場を含む）や自動販売機、ごみ置き場などの設置物が、通りから直接見えにくい構造とする。やむを得ない場合には、植樹・植栽を施す、色彩を工夫するなど、通りから目立たないように努める。	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/> 駐車場 <input type="checkbox"/> 立体駐車場 <input type="checkbox"/> 駐輪場(バ 勿含) <input type="checkbox"/> 自動販売機 <input type="checkbox"/> ごみ置場 <input type="checkbox"/> その他	
	○建築設備がある場合 （屋上に建築設備がある場合、目隠しルーバー等） 屋根、屋上等に貯水槽や昇降機等の設備がある場合は、崖線の眺望に配慮した位置、構造とし、やむを得ず露出する場合は、色彩や素材などを工夫し、直接外部から見通せないよう努める。	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/> 該当なし <input type="checkbox"/> 給水槽 <input type="checkbox"/> 室外機 <input type="checkbox"/> キュービクル <input type="checkbox"/> 太陽光パネル <input type="checkbox"/> その他	
	（屋上以外に建築設備がある場合の配慮） 建築物に付帯する構造物や設備等は、建築物本体との調和を図る。	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/> 該当なし <input type="checkbox"/> バルコニー・キュービクル・ 発電機 <input type="checkbox"/> 室外機 <input type="checkbox"/> 給湯器 <input type="checkbox"/> ダクト <input type="checkbox"/> その他	
	○住宅地とその周辺での照明の配慮 住宅地内及びその周辺では、点滅する光源や色の変化など、過度な照明は避けるように努める。	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/> 該当なし	
	（付属物の具体的な配慮事項）	※（協議事項）	
	（付属物の配慮できない理由）	※（協議事項）	

注 ※欄は、記入しないこと。

B 建築物・工作物（板橋崖線軸地区）
（高さ12m以上の建築物・工作物に対する追加ルール）
（1/3）

項目	配慮項目（景観形成基準）	チェック欄
配置	○配置の、崖線への眺望の配慮 高島平側からの崖線への眺望及び板橋崖線軸地区内の台地から高島平側への見晴らしに配慮して、建築物・工作物の配置を工夫する。	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
	○公園・緑地周辺の場合（緑の連続性の保全） 公園・緑地周辺では、公園・緑地内外からの眺望や敷地内・敷地周辺の緑の連続性が保全されるようセットバックなどの建築物の配置や緑の配置に配慮する。	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/> 該当なし
	（配置の具体的な配慮事項）	※（協議事項）
	（配置の配慮できない理由）	※（協議事項）
高さ ・ 規模	○圧迫感の軽減（長大な壁面の回避） 外壁は、著しく長大な壁面が生じないように、建物の分節化等に努める。	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
	○高さ・規模の、崖線への眺望への配慮（崖線より著しく突出することを避ける） 建築物・工作物の高さは、崖線の眺望を保全するため、崖線稜線部の樹林地（想定12m程度）から著しく突出することを避ける。	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
	（高層となる場合の、崖線の眺望への配慮） やむを得ず高層となる場合は、高層棟をできるだけ崖線及び周辺の緑地から離れた位置に配置するとともに、上層部のセットバックに努め、高島平側からの崖線への眺望・板橋崖線軸地区内の台地から高島平側への見晴らしを確保する。	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/> 該当なし
	（高さ・規模の具体的な配慮事項）	※（協議事項）
	（高さ・規模の配慮できない理由）	※（協議事項）

注 ※欄は、記入しないこと。

(2/3)

項目	配慮項目（景観形成基準）	チェック欄																																																			
形態 ・ 意匠 ・ 色彩	○圧迫感の軽減（長大な壁面・単調な壁面の回避） 外壁は、長大な壁面を避けるなど圧迫感の軽減を図る。やむを得ず長大な壁面が生じる場合には、崖線の緑と調和しかつ単調な印象とならないよう、形態意匠、素材を工夫する。	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ																																																			
	○外壁素材の工夫（反射素材の回避、自然素材の使用） 建築物の外壁には、反射光の生じる素材を壁面の大部分にわたって使用することを避けるとともに、歩行者の目線に近い低層部の外壁仕上げには、石や木等の素材感のある材料を用いるよう努める。	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ																																																			
	○高さ12m以上の色彩（圧迫感のない色彩） 高さ12m以上の高層部では、樹木の緑と馴染みつつも、周囲に圧迫感を与えない色彩とすることとし、高さ12m以上の部分に対する色彩基準に適合するものとする。	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ																																																			
	（12m以上では、強調色を用いない、又は落ち着いた色のある強調色） 高さ12m以上の高層部では、強調色は極力用いないこととする。万が一使用する場合には、落ち着いた色が感じられる中彩度までの色彩（高さ12m以上の部分に対する色彩基準に適合するもの）を用いる。	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ																																																			
	○外壁色の記入 基本色の色彩基準に適合しない場合、強調色に記入する。 《高さ12m以上の部分に対する色彩基準》（マンセル値を記入してください）																																																				
	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="4">外壁基本色</th> <th colspan="4">強調色^{※1} (外壁各面(見付)の1/5以下とする)</th> </tr> <tr> <th>色相</th> <th>明度</th> <th>彩度</th> <th>板橋区の特 定基本色 のうち 使用色を記入 (例: 5YR6/2)</th> <th>色相</th> <th>明度</th> <th>彩度</th> <th>板橋区の特 定強調色 のうち 使用色を記入 (例: 2.5YR3/1)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">0.0R~10.0R</td> <td>4以上6未満</td> <td>4以下</td> <td></td> <td rowspan="2">0.0R~10.0R</td> <td>4以上6未満</td> <td>4以下</td> <td></td> </tr> <tr> <td>6以上9未満</td> <td>3以下</td> <td></td> <td>4未満及び6以上</td> <td>3以下</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">0.0YR~10.0YR 0.0Y~5.0Y</td> <td>4以上7未満</td> <td>5以下</td> <td></td> <td rowspan="2">0.0YR~10.0YR 0.0Y~5.0Y</td> <td>4以上7未満</td> <td>5以下</td> <td></td> </tr> <tr> <td>7以上9未満</td> <td>3以下</td> <td></td> <td>4未満及び7以上</td> <td>3以下</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>4以上7未満</td> <td>1以下</td> <td></td> <td>その他</td> <td>—</td> <td>1以下</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">（日本工業規格 Z8721 に定めるマンセル表色系による）</p> <p>※1 強調色：外壁各面の1/5以下で使用可能とする ※2 自然素材（木材や石材、土など）については、別途協議を行うものとする</p>	外壁基本色				強調色 ^{※1} (外壁各面(見付)の1/5以下とする)				色相	明度	彩度	板橋区の特 定基本色 のうち 使用色を記入 (例: 5YR6/2)	色相	明度	彩度	板橋区の特 定強調色 のうち 使用色を記入 (例: 2.5YR3/1)	0.0R~10.0R	4以上6未満	4以下		0.0R~10.0R	4以上6未満	4以下		6以上9未満	3以下		4未満及び6以上	3以下		0.0YR~10.0YR 0.0Y~5.0Y	4以上7未満	5以下		0.0YR~10.0YR 0.0Y~5.0Y	4以上7未満	5以下		7以上9未満	3以下		4未満及び7以上	3以下		その他	4以上7未満	1以下		その他	—	1以下	
外壁基本色				強調色 ^{※1} (外壁各面(見付)の1/5以下とする)																																																	
色相	明度	彩度	板橋区の特 定基本色 のうち 使用色を記入 (例: 5YR6/2)	色相	明度	彩度	板橋区の特 定強調色 のうち 使用色を記入 (例: 2.5YR3/1)																																														
0.0R~10.0R	4以上6未満	4以下		0.0R~10.0R	4以上6未満	4以下																																															
	6以上9未満	3以下			4未満及び6以上	3以下																																															
0.0YR~10.0YR 0.0Y~5.0Y	4以上7未満	5以下		0.0YR~10.0YR 0.0Y~5.0Y	4以上7未満	5以下																																															
	7以上9未満	3以下			4未満及び7以上	3以下																																															
その他	4以上7未満	1以下		その他	—	1以下																																															
屋根の色彩	色彩																																																				
上裏の色彩	色彩																																																				
(形態・意匠・色彩の具体的な配慮事項)	※(協議事項)																																																				
(形態・意匠・色彩の配慮できない理由)	※(協議事項)																																																				

注 ※欄は、記入しないこと。

(3/3)

項目	配慮項目（景観形成基準）		チェック欄
公開空地 (オープン スペース) ・ 緑化等	○公開空地・外構デザインの工夫 (歩行者空間の確保) 隣接するオープンスペースとの連続性に配慮し、安心・安全で 快適な歩行者空間を確保するよう努める。		<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/> 該当なし
	(オープンスペースの緑化、ベンチ等の設置) 公開空地等のオープンスペースが、区民の憩いの場となるよう、 植栽、ベンチ等の設置等による工夫を図る。		<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
	○敷地内に既存樹木がある場合の保全／壁面緑化、屋上緑化、緑 地の整備 敷地内に、崖線及び崖線に連続する緑がある場合は、これらの 緑を極力保全するとともに、これらの緑との連続性に配慮した 壁面緑化、屋上緑化等の緑化、緑地の整備に努める。		<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
	(公開空地・緑化の具体的な配慮事項)	※（協議事項）	
(公開空地・緑化の配慮できない理由)	※（協議事項）		

注 ※欄は、記入しないこと。

C 開発行為（板橋崖線軸地区）

項目	配慮項目（景観形成基準）	チェック欄
土地利用	○周辺土地利用への配慮 周辺地域の土地利用に配慮した計画とする。	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
	○敷地内空地の、周辺との連続性 事業地内の空地と建築物の配置について、周辺地域との連続性に配慮する。	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
	○敷地内の歴史資源・既存樹木の保全／緑地やオープンスペースの確保 事業地内に歴史的な遺構や残すべき自然がある場合や、区画割りにより不整形な土地が生じる場合には、それらの場所を緑地やオープンスペースとして活用するなど、地域の良好な景観の形成を図る。	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/> 該当なし
	○電線類の目立たない場所への設置 電線類については、目立たない場所に設置するなどの工夫をする。	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/> 該当なし
	(土地利用の具体的な配慮事項)	※（協議事項）
	(土地利用の配慮できない理由)	※（協議事項）
造成等	○自然環境等への配慮した造成 崖線及びその周辺における造成では、周囲の自然環境等に配慮する。	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
	○長大な擁壁や法面の回避 大幅な地形の改変を避け、長大な擁壁や法面などが生じないようにする。	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/> 該当なし
	○擁壁や法面の圧迫感の軽減 擁壁や法面では、壁面緑化等を行うことにより、圧迫感を軽減する。	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/> 該当なし
	(造成の具体的な配慮事項)	※（協議事項）
	(造成の配慮できない理由)	※（協議事項）
緑化	○既存樹木の保全と見え方 既存の樹木等はできる限り保全し、周囲の公園、道路などの公共空間から見えるような配置とする。	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/> 該当なし
	○敷地内の緑化 敷地内はできる限り緑化を図り、周辺との調和を図ることで、うるおいのある空間を創出する。	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
	(緑化の具体的な配慮事項)	※（協議事項）
	(緑化の配慮できない理由)	※（協議事項）

注 ※欄は、記入しないこと。

D 土地の造成（墓地や資材置き場、駐車場の造成）

項目	配慮項目（景観形成基準）	チェック欄
色彩	○塀、柵、フェンスなどを設ける場合 （明度・彩度を抑えた色彩） 塀や柵などの工作物を設ける場合には、周辺の景観から突出しないように明度や彩度を抑えた色彩を用いることとする。	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/> 該当なし
	（色彩の具体的な配慮事項）	※（協議事項）
	（色彩の配慮できない理由）	※（協議事項）
緑化	○緑化 （外縁部の緑化） 敷地外縁部には、緑化を図るなどにより、直接外部から見通せないよう努める。	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
	（敷地内の積極的な緑化） 敷地内はできる限り緑化を図り、周辺との調和を図ることで、うるおいのある空間を創出する。	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
	（敷地内に崖線及び崖線に連続する緑がある場合の保全） 既存の樹木等はできる限り保全し、周囲の公園、道路などの公共空間から見えるような配置とする。	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/> 該当なし
	（緑化の具体的な配慮事項）	※（協議事項）
	（緑化の配慮できない理由）	※（協議事項）

注 ※欄は、記入しないこと。

E 木竹の伐採

配慮項目（景観形成基準）		チェック欄
○既存樹木の保全と見え方 木竹の伐採は出来る限り避け、伐採の位置は崖線の眺望や見晴らしに配慮するなど、公共空間から出来る限り見えない場所とする。		<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
（既存樹木の具体的な配慮事項）	※（協議事項）	
（既存樹木の配慮できない理由）	※（協議事項）	

注 ※欄は、記入しないこと。

F 堆積（屋外における土石、廃棄物、再生資源その他の物件の堆積）

配慮項目（景観形成基準）		チェック欄
○崖線の眺望に配慮した、圧迫感のない積上げ方 屋外における物件の集積又は貯蔵は、崖線の眺望・見晴らし景観を乱さぬよう配置し、高さを抑えた、整然とした積み上げ方とし、周辺に圧迫感を与えないようにする。		<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
○外縁部の緑化等 堆積物が、周辺の道路や公園などの公共空間から見えないよう、生垣等により直接外部から見通せないよう努め、周辺の景観と調和するように配慮する。		<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
（積上げ方と外縁部の具体的な配慮事項）	※（協議事項）	
（積上げ方と外縁部の配慮できない理由）	※（協議事項）	

注 ※欄は、記入しないこと。